

子ども達を心と体の主人公に。障がい児のからだ・体育実践に役立つ！

2017年

全国障体研『第40回記念』全国研究会のご案内

主催：全国障害児体育研究連絡協議会（HP：「全国障害児体育研究会」）

研究テーマ これぞ障体研！40年の歴史

～子どもたちの成長への熱き想いを実践に！！～

日程：8月26日(土)～27日(日) 9時30分受付、10時開会

会場：都立久我山青光学園

2日目終了16:30

東京都世田谷区北烏山4-37-1（京王井の頭線 久我山駅徒歩10分）

私たちは40年にわたって、障がい児のこころとからだの主人公をめざし、からだ・体育実践の創造をすすめてきました。1987年には10周年記念誌を発行し、その後民舞や性教育の実践のまとめも行いました。そして2001年8月かもがわ出版より『からだ・体育の授業づくり～こころとからだの主人公に』を発刊し、広く活動を知っていただく機会を持つこともできました。


私たちは、いのち・からだ・体育を一体のものとして丸ごととらえ、子どもたちの発達に即した実践の研究を進めています。長年積み重ねてきた従来の競技スポーツの枠を超えたさまざまな実践は、障がいのある子ども達だけでなく、幅広い取り組みとして期待されるようになってきています。学校関係者だけでなく医療・福祉関係者などの参加も得ながら活動を続けています。

今回は40周年です。障体研の集大成ともいえる実践の数々をご紹介します。座学ではなく、実際に体験参加型です。みんなでからだを動かす楽しさや一体感を体感するだけでなく、そこに込められた子ども観・教材観や理論も学べます！それぞれの現場でのアレンジもワークショップと一緒に考えます。明日からの実践に役立つこと間違いなしです。ご参加をお待ちしています。

9:30 10

12 13

16:30

26日	受付 開会	[基礎講座：人間の運動発達から学ぼう] バランスよく歩けない走れないなど、運動面のつまずきを運動発達の視点から見直し、その手立てを考えます。	昼休み	[教材紹介・ワーク①運動発達] 身体活動の基礎となる力(支える力やバランスを保つ感覚)を楽しく取り組みながら高める教材を紹介し実技も行います。		大きな布の輪のワークから
-----	----------	---	-----	--	--	--------------

27日	受付	[教材紹介・ワーク② 走運動] 安定した歩行やみんな楽しく走る工夫のある組みを紹介し、実技も行います。	昼休み	[教材紹介・ワーク③ 踊ろう] 年齢や障がい種別に応じた、すぐに踊れるダンスと民舞を紹介し、実技も行います。	感想交流	閉会
-----	----	--	-----	---	------	----

←16:30(2日目終了)

参加費：1日500円、2日1000円

持ち物：動きやすい服・靴（室内用）

[基礎講座] 人間の運動発達から運動面のつまづきを考えます

バランス保持やからだを支える力などが弱いなどでスムーズな動きに難しさをもつことがあります。どうすればよいのでしょうか？繰り返すだけではうまくならない場合、子どもの問題点に合わせた取り組みも必要となってきます。その手立てを赤ちゃんの発達から学びます。四つ這いや膝立ちなどの時期の課題が大切と考えます。



[① 運動発達] 身体活動の基礎となる力を高める教材の紹介

揺れ刺激を楽しみながら、自然にバランス機能やからだの支持性を高めていく感覚運動機器(右写真)などを紹介します。肢体不自由や知的障がい校でのゆらゆら椅子や箱雑巾を使った、身体の力が大きく成長した授業も紹介。揺れるイス(写真)・台車でのおつかまり立ち・大きな布の輪(前頁写真)など、ワークを通じて取り組みのポイントをお伝えします。



[② 走運動] 安定した歩行や走りを目指した「楽しい」走る取り組みを紹介

運動では歩く走る動作が基本となります。不安定さをもつ子どもたちもみんなと一緒に楽しく取り組むための教材を紹介します。

- ・やるきゼッケン(走りたい、走りたくないといった気持ちを大事にする持久走の取り組み)
- ・さざなみ走(向かってくる縄を跳び越える)
- ・ぐるぐる走(竹を置いたコースをグルグル回る面白走)などの実践を体験し、楽しく豊かな走運動を子どもたちへ伝えましょう。



[③ 踊ろう] すぐに踊れるダンス作りの基本と民舞を紹介

関西障体研では「ダンスをする会」を長年取り組んできています。その中での取り組みを紹介しながら、ダンスに取り組むにあたっての基本や配慮点などを紹介します。小～高等部まで踊れます。東京で長年取り組んできた民舞を紹介。農耕民族である日本の踊りは、豊かな文化で、体幹力もUP! 仲間と楽しく踊る授業づくりのポイントを紹介し、荒馬踊りなどのワークも行います。

[参加申し込み・問い合わせ]FAXまたはメールにて

事務局 関口正和まで 電話・FAX 042-732-8456

メール:s-tida@tbe. t-com.ne.jp

宿泊(ザ・ビー三軒茶屋、1万円前後)・昼食・26日夜の交流会をご希望の方はお知らせください。

参加申し込み書

お名前:

職場:

住所:

電話:

メールアドレス:

参加日(8/26・8/27) 宿泊(あり・なし)

昼食希望(あり8/26 8/27 ・なし)

26日夜の交流会(あり・なし)

要望(聞きたいこと)()